

発行日 令和元年7月10日
発行者 東京二十三区清掃一部事務組合
江戸川清掃工場

江戸川清掃工場だより

＊ ＊ 工場周辺にお住まいの皆さまへ ＊ ＊

住 所 江戸川区江戸川2-10
電 話 03(3676)4446
F a x 03(3676)4547

江戸川清掃工場URL : <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/kojo/edogawa/index.html>

清掃工場の安定的な操業のために さらなるごみの分別をお願いします！

清掃工場の役割は、家庭などから出されたごみを衛生的・安定的に焼却することです。

家庭などから集められたごみは、「ごみバンカ」に貯留されます。しかし、不適正搬入物や予期しない機器類の故障によって清掃工場が停止した場合には、ごみバンカが満杯となり、ごみの搬入ができなくなってしまいます。そのようにならないためにも、ごみの正しい分別のご協力をお願いします。



ごみバンカ

■ 3Rで始めよう ごみ減量 ■

3Rは、ごみを減らし、資源を大切に使う暮らし方のキーワードです。
まずは、できることから始めましょう。

■ Reduce (リデュース)

⇒ごみになるものを減らす

食べ物は残さない、レジ袋は受け取らずマイバッグを持参する、壊れたものは修理して使うなど、生活の中でごみをつくらない工夫とものを長く大切に使うことが一番大切です。

■ Reuse (リユース)

⇒捨てずにまた使う

必要としている人に譲る、使い捨ての商品ではなくリターナブルびんを選ぶなど、繰り返し使うことでごみにしないようにしましょう。

■ Recycle (リサイクル)

⇒もう一度資源として生かす

リサイクルとは、例えばびんや缶を溶かして再び資源として利用することです。正しく分別して資源にしましょう。また、再生された商品を積極的に購入することもリサイクルにつながります。

消防操法大会が 実施されました



6月16日(日)、江戸川清掃工場を舞台に江戸川消防団による消防操法大会が行われました。

大勢の来場者の中、第一～第十分団が日頃の訓練の成果を披露し、第五分団が優勝しました。

★熱エネルギーを有効利用 ～清掃工場は発電所～

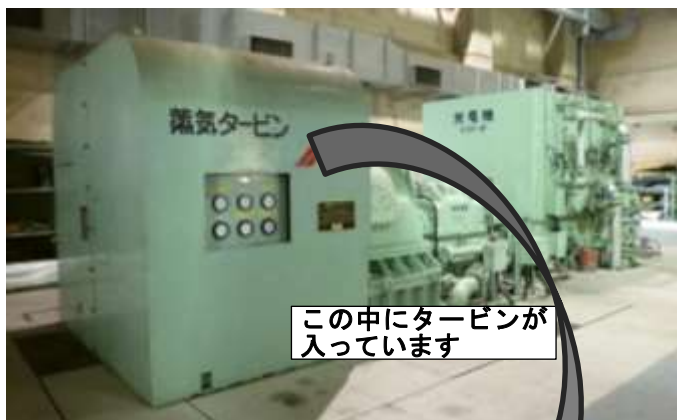
皆さんは清掃工場が発電していることをご存知でしょうか。

清掃工場は、24時間休むことなく、ごみを焼却し続けています。ごみを焼却することで発生する熱エネルギーを利用して蒸気を作り、蒸気のでタービン（羽根車）を回転させ、発電機で電気を作っているのです。

江戸川清掃工場の蒸気タービン発電機の出力は12,300kWです。1世帯あたりの月間電力使用量を300kWhと仮定すると、約30,000世帯分の電気をまかなえる能力を持っています。こうして作られた電気で、工場内の必要な電気をまかなっています。また、余った電気は売却して、ごみ処理事業費に充てています。

更に、この熱エネルギーを隣接する江戸川区立くつろぎの家に供給し、お風呂や足湯として、多くの皆さんにご利用いただいています。

このように清掃工場は、ごみを燃やして得られた熱エネルギーを無駄なく使うことで、循環型社会に貢献しています。



▲蒸気タービン発電機



▲定期的に分解して整備しています

★工場の操業実績

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ごみ搬入量	約 13.7万t	約 13.0万t	約 13.0万t
ごみ焼却量	約 13.3万t	約 12.6万t	約 12.7万t
発電量	約 5,003万kWh	約 4,659万kWh	約 4,350万kWh
売電量	約 2,668万kWh	約 2,436万kWh	約 2,099万kWh
売電金額	約 3億7千万円	約 2億6千万円	約 2億1千万円

★平成30年度 環境測定結果（排ガス）

項目	単位	基準値		測定結果	
		法規制値	自己規制値	1号炉	2号炉
ばいじん	g/m ³ N	0.08	0.02	不検出	不検出
硫黄酸化物	ppm	113	20	不検出	不検出
窒素酸化物	ppm	84	70	40	41
塩化水素	ppm	430	15	不検出	不検出
水銀	μg/m ³ N	50	-	0.46	0.52
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	1	-	0.0017	0.0088

※2か月に1回（ダイオキシン類は年4回）測定した最大値を記載。